

富士中だより

八丈町立富士中学校 令和3年9月17日 第5号

ホームページ <http://www.hachi.jomachi-tky.ed.jp/fuji-jhs/>

◇ 学校教育目標 ◇
自ら進んで学ぶ生徒
人や自然を愛する生徒
健康でねばり強い生徒
《校訓：自主・敬愛・根気》

～「いつも幸せ」じゃなくていい～

校長 野田 博之

長かった夏休みも終わり、始業式には多くの生徒が元気な姿で登校することができました。行事も盛りだくさんで、長丁場の2学期が始まりました。生活リズムを維持しながら学期の終わりには大きく成長することを願っております。とはいえ相変わらずのコロナ禍ですので感染防止を第一に対応していきます。ワクチン接種も進んでいますが、まだまだ先行き不透明な状態が続いています。限られた医療体制の中ですので、しっかりと安全対策を続け、学びを継続して行きます。今学期もよろしく願います。

さて、このコロナ禍の中、若い女性や子どもの自殺が増えていることが社会問題となっています。富士中でも夏休み前に事前にSOSの出し方について学習し、2学期当初も子どもたちの心のケアを第一にスタートしました。ここで、自殺率の低い「自殺希少地域」である徳島県の旧海部町についてふれたいと思います。旧海部町は過疎と高齢化が進み、人口構成も産業構造も近隣と比べ、大きく変わりません。ですが、近隣の町に比べここだけが突出して自殺率だけが低いのです。社会学者が4年にわたり調査をすると意外な結果が見えてきました。その学者が一番驚いたのは、旧海部町の住民の幸福度が近隣の町の中で一番低かったことでした。そして「幸せでも不幸せでもない」という人が一番多かったのです。この結果から本来、人が幸福か不幸かどうかは簡単に分けられないもので、旧海部町の人はずっとゼロかイチの二元論で物事を捉えない人が多いことがわかったのです。その方が人は楽に生きられると学者は分析していました。

学者が調査する中で「男のくせに」「女のくせに」など、社会の規範を押しつける大人が周りに多くいると、想定外のことが起きたときに対応できる力が弱まる傾向が見えてきました。ここ10年、国連やOECDなどが各国の幸福度ランキングを出すようになりました。残念ながら幸せとは、究極の個人的な主観であり、それを順位づけや指標化をする時点で、「幸せになれ」と脅かされているような居心地の悪さを感じてしまうとも述べています。また、ユニセフが昨年9月に先進38カ国を比べた調査では、日本の子どもの「精神的幸福度」は37位でした。今の生活に満足している子どもの割合が低く、自殺率も高いためだそうです。

「自分はみんなとは違う」という孤立感が、とてつもない絶望感を生み出すようです。SNSでつながっている今の子どもたちの「みんな」は、桁違いに多いでしょう。その上、実生活での幸せぶりをアピールする場でもあるSNSは、幸せへの強迫観念を増殖する装置とも言えます。その結果、「自分だけが幸せじゃない」と思い込み、絶望する子どもたちが増えているとしたらそれは明らかに我々大人のせいでしょうと述べています。「常に幸せでなくては」というこだわりがなくなれば、この世はもっと、生きやすくなるはずだとまとめていました。

高い目標を持ってこうあるべきだと前進してきた大人たちにとって、目からうろこの話ではないでしょうか。想定外のことが頻繁に起きるようになった現代社会だからこそ、人の価値観に振り回されずに自分らしく生きる大切さを考えさせられました。富士中の生徒たちにも教育活動の中で自分の心の声を敏感に受け止め、未来を生き抜くための揺るぎない土台作りを行ってほしいです。そして、知らぬ間に笑顔が現れる安心できる居場所にしてください。

夏休みの部活動報告と感想

サッカー部遠征

まず、このようなコロナ禍で遠征に行けたことに感謝したい。いろいろな人の支えがあってこそこの遠征だったと思う。

僕は中学校のほぼ全てと言ってもいいぐらい部活に注いだ。3年生のはじめ、僕はこのメンバーなら絶対に勝てると思っていた。しかし、そう簡単なものではなかった。

遠征、初戦は神津島・利島と戦った。先制点を取ったが僕のミスで点を取られた。この時、僕は一昨年の遠征を思い出した。一昨年の遠征でも先制点を八丈が決めたが後半同点に追いつかれPK戦で負けた。またこうなってしまうのかと思いきった。しかし後半終了間際、相手のキックミスで拳聖くんがダイレクトで点を決めた。喜びすぎて地面を強くたたいた。この点を守り切り勝利した。この時僕は、「サッカー最高。もっとこのメンバーで試合をしたい。」と強く感じた。決勝は小笠原と戦った。完敗だったが、最後まで1点を決めてやるという気持ちがみんなから伝わってきたので、とても嬉しかった。この試合で小笠原とのサッカーへの意識の差を強く感じた。1・2年生はこの悔しさをばねに僕たちより良いチームになることを願いたい。上へ上へと目指して練習に取り組んでほしい。

最後に、僕はこのメンバーでできて本当に楽しかった。そして、サッカー部の先生方、僕たちに本気で向き合ってくれてありがとうございます。感謝の気持ちを忘れずに、次の目標に向かって頑張っていきたい。サッカー部ファイト！
(サッカー部キャプテン：菊池 凱)

ピッチに立った人、ベンチ入りした人、サポートに入った人、それぞれの立場で全員が目の前のことに懸命に取り組む姿が見られました。今回の経験をこれからの学校生活に限らず、今後の人生におおいに生かして欲しいと思います。(サッカー部顧問：福田 渉)



吹奏楽部 八丈島 JAZZ フェスティバル 2021

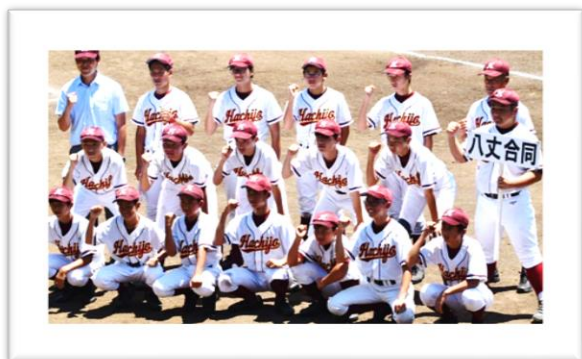
昨年度は中止になってしまった八丈島 JAZZ フェスティバルが、今年は8月23日(月)におじゃれホールにて行われる予定でした。しかし直近の島内での感染状況を考慮し、映像収録による Web 公開と変更になりました。本校の吹奏楽部は、開催予定だった23日(月)に三原中学校音楽部との合同演奏も含めて、富士中音楽室にて収録を行いました。

八丈写真館の平田さんによる本格的な機材を使用した撮影では、よい緊張感の中で演奏をすることができました。三原中学校2曲、富士中学校2曲、合同2曲の計6曲を演奏し、これまでの練習の成果がよく出た演奏となりました。

収録した映像は9月20日に動画サイト上で一回限定で公開されます。また、学校関係者はグーグルのドライブ上でもみられる予定です。楽しみにしてください。
(吹奏楽部顧問：木下 真一)



野球部遠征



7月の遠征の結果報告です。都大会1回戦、大島合同チームと対戦し、0-8で敗退しました。生徒たちは日頃の練習の成果を全力で出し切っていました。この悔しさを忘れずに、「打倒大島」という新たな目標に向かって新チームでまた頑張ってもらいます。



以下、本校主将の関村さんの言葉です。

「今回の遠征は僕たち3年生が主となる遠征でした。

2年前は先輩達について歩く事で精一杯で、自分の力不足を痛感しました。

引っ張る側になった遠征は不安なこともありましたが、乗り越えることができてよかったです。」

また、彼は後輩に向けて「野球を続けてよかった」と話していました。これからも全力で何かをやり抜く楽しさを感じて欲しいと思います。(野球部顧問：北沢 祐貴)

【八丈方言授業】講師の方々から学びました！

7月12日(月)、13日(火)に、「消滅危機言語」である八丈方言の大切さを伝えていくために、講師を招いて授業を3時間行いました。



【1学年】八丈方言を使って、自己紹介をしました。講師の方々にご指導をもらい、生き生きとペア活動を行っていました。生徒たちに八丈方言を知る良いきっかけを与えることができました。



【2学年】八丈方言を使って、シヨメ節を作りました。独特な節回しにのって、自分たちで考えた八丈方言を取り入れた句をうたうことで、郷土の心に触れることができ、八丈方言のかけがえのなさについて考えることができました。



【3学年】八丈方言を使って、紙芝居「桃太郎」をしました。講師の方々に八丈方言を一語一語丁寧に指導していただきながら、グループで発表を行いました。また、八丈方言のこれからのことについて考え、みんなで共有しました。



また、講師の方々と八丈方言カルタを楽しみました。2日間のご指導ありがとうございました。

(八丈方言担当：北沢 祐貴)

生徒会役員選挙

9月9日（木）に、生徒会役員選挙がありました。今回は、今までの富士中の選挙とは違う点が2つありました。1つは、1学年の書記候補が3人出馬して、投票決戦となったこと。もう1つは、コロナウイルス感染症予防のため、オンラインで行ったことです。

選挙当日は、中学校初めての選挙である1年生の立候補者・応援演説者たちから、ただならぬ緊張感を抱いていることがうかがえました。しかし、そこまでの真剣勝負であるという張り詰めた空気が、オンライン上でも充分伝わってきたようで、投票用紙に○をする有権者の手が震えるほどでした。そのように、演説を行った立候補者・応援演説者をはじめ、選挙管理委員が一生懸命頑張ったからこそ、心ない無効な投票もなく、全校生徒が一丸となって真摯に一票が投じられる選挙になれたのだと感じました。

右記の4人を中心に生徒会活動を行っていきます。今後の生徒会活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

（生徒会担当：金丸 恵美）

会長（2A）	荒井 恵実さん
副会長（1A）	小澤 龍成さん
書記（2A）	持丸 結衣さん
書記（1A）	小泉 しゅうさん



10月の主な予定

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 7月 2日（金）陸上記録会 | 11日（月）衣替え移行期間開始 |
| 3日（土）陸上記録会予備日 | 13日（水）3年進路面談終 |
| 4日（月）振替休業日 | 14日（木）中間考査 |
| 5日（火）生徒会朝礼・任命式 | 15日（金）中間考査、委員会 |
| 安全指導、（放）体力向上 | 18日（月）生徒会朝礼 |
| 3年進路面談始 | 21日（木）合唱練習始、体力向上（放） |
| 6日（水）駅伝予選会（放） | 23日（土）土曜授業日、親子レク2年（放） |
| 7日（木）避難訓練 | 25日（月）学校朝礼 |
| 8日（金）英検（放） | 26日（火）3年修学旅行前検診、体力向上（放） |
| 9日（土）土曜授業日、親子レク1年（放） | 29日（金）2年坂上班行動 |